

兵庫県政 150 年記念事業

# ～播磨から世界へ～ ぶんか げいじゅつ じかん

兵庫県姫路市 2018.09.21

幸せを紡ぐプロジェクト実行委員会主催のイベントに招かれ、揮毫と書画展が播磨国総社射楯兵主神社（播磨国 16 郡の 174 座の大小明神を合わせ祀る）で開催されました。『望』を揮毫して「今は望んでも思い通りにはいきません、それは我があるからです。どうぞ世のため人の為にお使いくださいと願うと早く望みがかないますよ。」と話しました。姫路からアフリカのプルキナファソに嫁がれた勝間美由紀様の暮らしのお話もありました。そこでは、挨拶の言葉を掛け合うことが重んじられており、お互いの心を通じあう手段であるため、挨拶なしには日常生活もままならないところだという。小林芙蓉が「いつも言霊が大切」と訴えていることと共通点があることにおどろかされました。



作品「和」が使われたチラシ



播磨国総社射楯兵主神社の宮司と、勝間美由紀様と